

令和3年度北栄町防災会議 次第（会議結果）

日時 令和4年3月18日（金）

午後1時30分～

場所 大栄農村環境改善センター
大会議室

1 開会

13:30

2 会長あいさつ

手嶋町長

みなさんほうからご意見を頂いてしっかりとした計画の見直しとなるよう
に取り組みますのでどうぞよろしくお願いいたします。

3 委員紹介

名簿紹介

4 報告事項

(1) 令和3年度災害発生状況について・・・資料No.1

資料No.1にて説明

(2) 令和2年度の町防事業の実施状況について・・・資料No.2

資料No.2にて説明

5 協議事項

(1) 北栄町地域防災計画の見直しについて・・・資料No.3

資料No.3にて説明

●長谷川委員【鳥取県自主防災活動アドバイザー】より②個別避難計画に係る関連項目の修正に関する5. 個別避難計画の作成についてご指摘

資料の訂正 ②個別避難計画に係る関連項目の修正

5. 個別避難計画の作成

①避難行動要支援者の氏名又は名称、住所又は居所及び電話番号その他連絡先

●長谷川委員【鳥取県自主防災活動アドバイザー】より資料編41 町災害用備蓄物資（生活必需物資）について消費期限が切れたものはローリングストックとなるよう計画的に配備すべきではないか。

⇒ローリングストックとなるよう努めます。

(2) 令和2年度の町の防災関連事業について・・・資料No.4

資料No.4にて説明

- 前田委員【鳥取中部ふるさと広域連合消防局】代理出席山本琴浦消防署長
防災等拠点整備事業について令和4年度以降の計画はどうなっているのか
ドローンの取扱・研修について説明して欲しい

⇒令和4年度以降の特別教育受講予定について説明、北栄町小型無人航空機の運用に関する要綱に基づき北栄町のドローン訓練及び取扱い要領について説明

町長（会長）コロナ禍であっても防災訓練を実施した方が良いと考えるが皆さんのご意見をお聞きしたい

- 川口委員【北栄町消防団】コロナ禍とは言え災害はいつ発生する分からない、ある程度感染症対策を講じて避難所運営訓練などを実施した方が良い

●長谷川委員【鳥取県自主防災活動アドバイザー】感染状況はこの先どうなるかわからない自治会自主防災組織の役員の意見を集約しながら可能な対応を取りながら実施した方が良いと考える

●前田委員【鳥取中部ふるさと広域連合消防局】代理出席山本琴浦消防署長
令和3年度の文化財防火訓練は感染状況を勘案して中止にしたが三密をいかに回避できるような訓練を実施する等訓練方法を見直して実施することが重要

●笠田委員【倉吉警察署】代理出席福田警備課長 住民を巻き込んでしっかりと防災訓練をやっていくことは大切、その時の感染状況を見極めながら出来ることをしっかりとやっていけたら良いと考える

●勝田委員【北栄町大栄赤十字奉仕団】炊き出し訓練も経験が必要なため可能なら実施の方向が良い

●江原委員【中部総合事務所県民福祉局】災害と感染症の流行は同時に起こることはあり得る、避難所運営も感染症対策が重要でその訓練をやることは意義のある事、県その時発表している注意状況を参考に訓練実施の判断をしていただけだと考える

手嶋町長（会長）みなさんのご意見大変参考になりました。感染症対策を十分講じての防災訓練を実施します

6 意見交換

(1) 意見について

- 前田委員【鳥取中部ふるさと広域連合消防局】代理出席山本琴浦消防署長
重傷者の搬送でドクターヘリを使うときはこのあたりの離着陸場はお台場となっています。大雪ではアクセス道路の確保のため一次除雪に加えて更に

除雪を速やかにお願いします。

⇒倉光地域整備課長 できる限り速やかな除雪に努めます

●磯江総務課長 以前はお台場公園にヘリが降りていたと思いますが雪のときはお台場公園の離着陸とはならないか

⇒●前田委員【鳥取中部ふるさと広域連合消防局】代理出席山本琴浦消防署長 雪のときはホワイトアウトの心配があるのですり鉢状のお台場の方が良い

●長谷川委員【鳥取県自主防災活動アドバイザー】北栄町の小中学校の防災教育はどうなっているのか 釜石の奇跡にあるように防災教育は必要と考える

⇒別本教育長 小中学校では総合的な学習で取り組んでいる

昨年の10月ですが小中学校合同で保護者への引き渡し訓練を実施している
災害時にどの様に対応したらよいかという形で行っており今後も継続して訓練を実施します

⇒手嶋町長（会長）数年前に大栄小学校で气象台の協力を得て研修を実施した教育長が申し上げたとおりの時期を捉えて訓練を実施していきます

●江原委員【中部総合事務所県民福祉局】個別避難計画、福祉避難所の充実を図るための県補助金メニューを用意しているので活用いただきたい

広域応援の関係で福祉の専門家をメンバーとして災害派遣福祉チーム編成して災害時に派遣できる体制を構築している大規模災害が発生した際はそういったチームの存在を考慮して計画に反映してもらえればと考える

7 その他

●三宅委員【中国電力ネットワーク倉吉ネットワークセンター】代理出席牧野副署長より停電情報アプリの説明

- ・アプリの登録とお試しを
- ・広範囲の停電の際にはチャットでお問い合わせの活用を

●野嶋委員【北栄町北条赤十字奉仕団】北条日赤奉仕団は青少年とのかかわりの一環で防災紙芝居をこども園に寄贈した、津波・地震の紙芝居を園児に披露することは非常に良い取り組みであると感じたので紹介させていただく

岡本副町長 先日宮城県で起こった大地震の様に感染症と災害が同時に起こるこのような状況下において大掛かりな訓練で無くとも日々の備えとして訓練を実施できればと思いますので、ご協力をお願いいたします。

8 閉会

14:30